

魚介類の分析結果 <福島第一原子力発電所港湾内>

(1/5)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(北防波堤付近)	アイナメ(筋肉)No.1	2022/5/13	5.1E+00	1.8E+02	1.9E+02
港湾内(北防波堤付近)	アイナメ(筋肉)No.2	2022/5/19	< 2.1E+00	5.6E+01	5.6E+01
港湾内(北防波堤付近)	アイナメ(筋肉)No.3	2022/5/26	< 2.5E+00	3.8E+01	3.8E+01
港湾内(北防波堤付近)	アイナメ(筋肉)No.4	2022/5/26	< 2.1E+00	3.4E+01	3.4E+01
港湾内(北防波堤付近)	アイナメ(筋肉)No.5	2022/5/27	< 3.1E+00	2.7E+01	2.7E+01
港湾内(北防波堤付近)	エゾイソアイナメ(筋肉)No.1	2022/5/19	< 2.5E+00	4.5E+01	4.5E+01
港湾内(北防波堤付近)	カナガシラ(筋肉)No.1	2022/5/6	< 2.8E+00	5.1E+00	5.1E+00
港湾内(北防波堤付近)	クロソイ(筋肉)No.1	2022/5/30	< 2.7E+00	8.8E+01	8.8E+01
港湾内(北防波堤付近)	クロメバル(筋肉)No.1	2022/5/11	< 3.1E+00	1.7E+01	1.7E+01
港湾内(北防波堤付近)	クロメバル(筋肉)No.2	2022/5/16	< 2.9E+00	1.2E+01	1.2E+01

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年)，Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・ $0.0E\pm 0$ とは、 $0.0\times 10^{\pm 0}$ であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31，3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1，3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

魚介類の分析結果 <福島第一原子力発電所港湾内>

(2/5)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(北防波堤付近)	シロメバル(筋肉)No.1	2022/5/25	< 3.2E+00	1.3E+01	1.3E+01
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.1	2022/5/9	< 2.4E+00	3.2E+01	3.2E+01
港湾内(北防波堤付近)	マコガレイ(筋肉)No.2	2022/5/20	< 2.2E+00	1.0E+01	1.0E+01
港湾内(港湾口付近)	アイナメ(筋肉)No.1	2022/5/19	< 1.7E+00	3.4E+01	3.4E+01
港湾内(港湾口付近)	ヒラメ(筋肉)No.1	2022/5/7	< 3.2E+00	1.2E+01	1.2E+01
港湾内(港湾口付近)	ヒラメ(筋肉)No.2	2022/5/25	< 2.0E+00	2.5E+00	2.5E+00
港湾内(港湾口付近)	マコガレイ(筋肉)No.1	2022/5/16	< 1.9E+00	3.4E+00	3.4E+00
港湾内(港湾口付近)	マツカワ(筋肉)No.1	2022/5/7	< 2.2E+00	3.6E+00	3.6E+00
港湾内(東波除堤北側)	アイナメ(筋肉)No.1	2022/5/16	< 2.8E+00	7.0E+01	7.0E+01
港湾内(東波除堤北側)	アイナメ(筋肉)No.2	2022/5/25	< 3.5E+00	1.2E+02	1.2E+02

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年)，Cs-137(約30年)
 - ・不等号(<：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
 - ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
 - ・ $0.0E \pm 0$ とは、 $0.0 \times 10^{+0}$ であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31，3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1，3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

魚介類の分析結果 <福島第一原子力発電所港湾内>

(3/5)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(東波除堤北側)	ウミタナゴ(筋肉)No.1	2022/5/11	< 5.2E+00	1.1E+01	1.1E+01
港湾内(東波除堤北側)	ウミタナゴ(筋肉)No.2	2022/5/25	< 3.4E+00	1.1E+01	1.1E+01
港湾内(東波除堤北側)	エゾイソアイナメ(筋肉)No.1	2022/5/13	4.9E+00	1.7E+02	1.7E+02
港湾内(東波除堤北側)	オウゴンムラソイ(筋肉)No.1	2022/5/27	6.2E+00	2.2E+02	2.3E+02
港湾内(東波除堤北側)	ホシガレイ(筋肉)No.1	2022/5/27	< 2.7E+00	3.0E+01	3.0E+01
港湾内(東波除堤北側)	マコガレイ(筋肉)No.1	2022/5/2	< 2.5E+00	3.8E+01	3.8E+01
港湾内(東波除堤北側)	マコガレイ(筋肉)No.2	2022/5/18	< 3.6E+00	5.4E+01	5.4E+01
港湾内(東波除堤北側)	ムラソイ(筋肉)No.1	2022/5/6	< 2.0E+00	7.6E+00	7.6E+00
港湾内(東波除堤南側)	アイナメ(筋肉)No.1	2022/5/6	3.7E+00	1.6E+02	1.6E+02 *
港湾内(東波除堤南側)	アイナメ(筋肉)No.2	2022/5/30	< 3.4E+00	9.4E+01	9.4E+01

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年)，Cs-137(約30年)
- ・不等号(<：小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
- ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
- ・ $0.0E \pm 0$ とは、 $0.0 \times 10^{+0}$ であることを意味する。
(例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31，3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1，3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。
- * 2022年5月30日に速報としてお知らせ済み

魚介類の分析結果 <福島第一原子力発電所港湾内>

(4/5)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(北防波堤付近)	アカメバル(筋肉)No.1	2022/4/22	< 2.4E+00	2.6E+01	2.6E+01

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
- ・不等号(<:小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
- ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
- ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

魚介類の分析結果<福島第一原子力発電所港湾内> (速報)

(5/5)

採取地点	試料名 (部位)	採取日	分析項目		
			Cs-134 (Bq/kg(生))	Cs-137 (Bq/kg(生))	Cs合計 (Bq/kg(生))
港湾内(1~4号取水路開渠)	クロソイ(筋肉)No.1	2022/6/2	2.7E+01	8.8E+02	9.1E+02

- ・核種毎の半減期：Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)
- ・不等号(<:小なり)は、検出限界値未満(ND)を表す。
- ・基準値(2012年4月1日以降)Cs-134、Cs-137の合計：1.0E+02Bq/kg。
- ・〇.〇E±〇とは、〇.〇×10^{±〇}であることを意味する。
(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。